

CVI ビデオレコーダー

簡易説明書

屋内専用

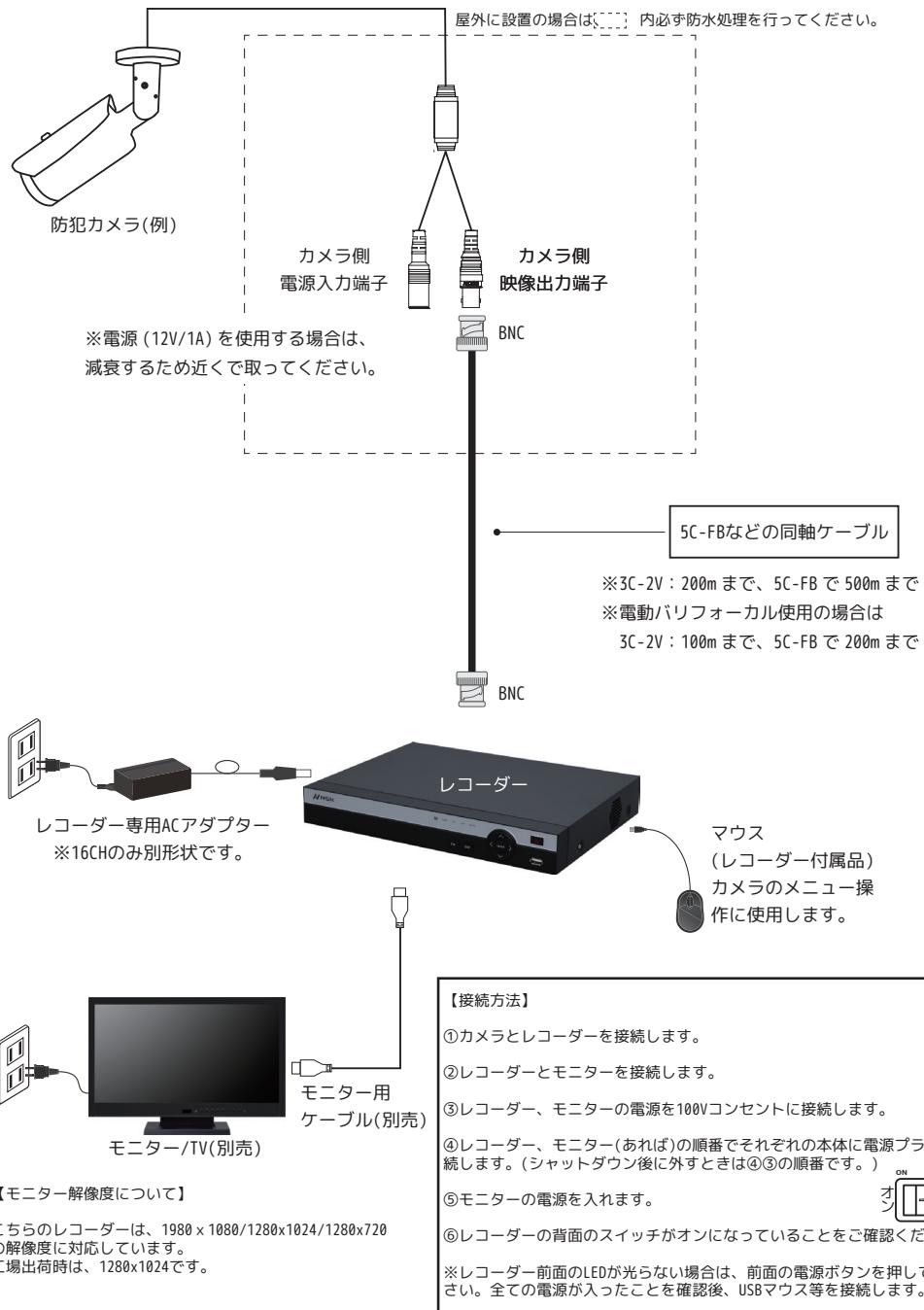


Device Initialization の画面が表示されたら、最初に一番上の Region を「Japan」に変更し、[Next] をクリックします。

XVR の近くで映像をご確認後、カメラ取付を行います。

配線方法は、次頁をご覧ください。

お手元でカメラとレコーダーを接続します

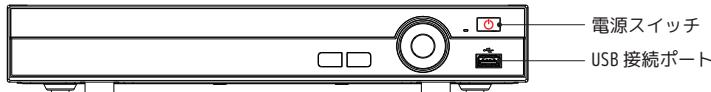


【モニター解像度について】

こちらのレコーダーは、1980×1080/1280×1024/1280×720の解像度に対応しています。
工場出荷時は、1280×1024です。

接続部分

前面 (4CH/8CH)



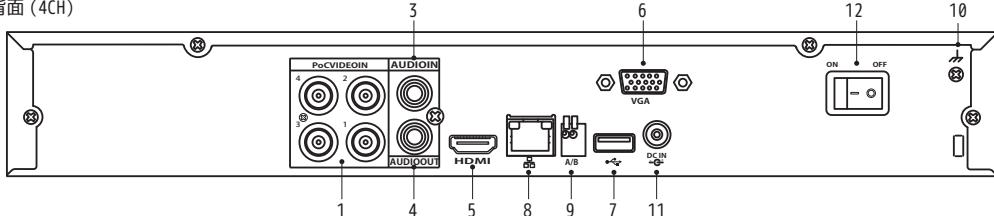
前面 (16CH)



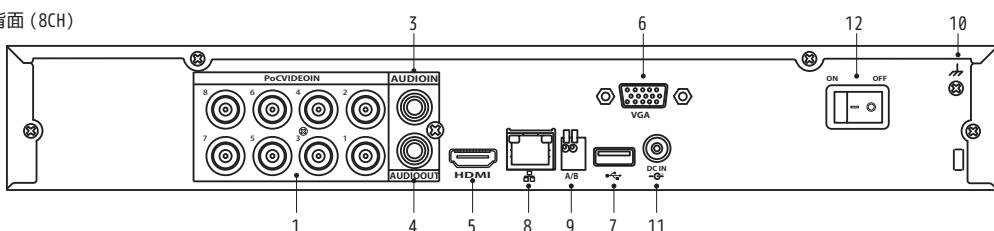
※ご注意※

電源をオフにする場合は、必ず
メインメニュー画面右上の
アイコン をクリックし、シャットダウン
から行ってください。

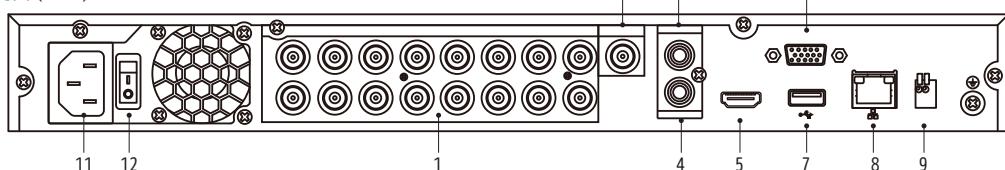
背面 (4CH)



背面 (8CH)



背面 (16CH)

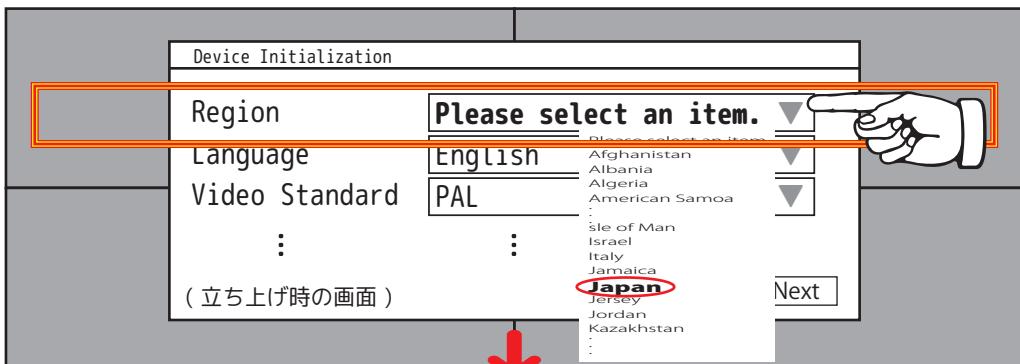


No.	名称	機能
1	PoC VIDEO IN	カメラ映像入力端子 (BNC) ポート
2	VIDEO OUT	16CH のみ
3	AUDIO IN	音声入力端子 (RCA) ポート
4	AUDIO OUT	音声出力端子 (RCA) ポート
5	HDMI	HDMI 出力
6	VGA	VGA 出力
7	USB接続ポート	USB接続ポート
8	イーサネットポート (LANケーブル接続ポート)	イーサネットポート (LANケーブル接続ポート)
9	A/B	RS-485信号ポート
10	グランド / アース端子	グランド : 4CH, 8CH / アース端子 : 16CH
11	電源入力ポート	ACアダプター、電源ケーブル接続ポート
12	電源スイッチ	電源ON/OFFスイッチ

Device Initialization

電源を入れると最初に XVR の画面が表示され、しばらくすると Device initialization が表示されます。順番に設定を行って下さい。

① 1行目の Region の枠に j を入力して [Japan] を選択してください。



Device Initialization

Region	Japan
Language	日本語
Video Standard	NTSC
Time Zone	(UTC+09:00)Osaka, Sapporo, Tokyo
System Time	2024-03-22 17:43:38
DST	<input type="checkbox"/> ※夏時間設定項目のため使用しません。※
Type	<input checked="" type="radio"/> Date <input type="radio"/> Week
Start Time	Jan 1 00:00
End Time	Jan 2 00:00
Online Update	<input type="checkbox"/>

Notify me when updates are available.The system checks for updates daily.
To inform you of the latest firmware updates for your device,we need to collect device info such as IP address,device name,language preference,firmware version,device SN,etc,All collected info is used only for the purposes of verifying device validity and pushing update notifications.You can withdraw your consent at any time by opening MAINTAIN->Manager->Update on device interface.

※注意※
このボタンをクリックすると電源がオフになります。
クリックした場合は、本体前面右上の電源ボタンを押してください。
しばらくすると、電源がオフになります。

[Japan] を選択した後、日本語、NTSC、時刻を確認後、[Next] をクリックして次のページへ進んでください。

Next

② [Next] をクリックして次のページへ進んでください。

※Next をクリックすると再起動する場合もあります。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー > システム > 一般設定 > 日付時刻

※本書のイラスト等は全てイメージです。

仕様は予告なく変わることがあります。ご了承ください。

デバイス初期化 _1. パスワード入力

- ④ ①枠を左クリックして、任意のパスワードを入力します。(ユーザー名はadminのままお進みください。)
※初期化後でも「アカウント>ユーザー>修正」を左クリックで編集できます。

デバイス初期化

1. パスワード入力 → 2. 解除パターン → 3. パスワード保護

ユーザー名	admin	①
パスワード	※	②
パスワード確認	※	③
パスワードアシスト	※	④
解除パターン	※	⑤
		⑥

⑦ 次へ

⑧ パスワードは8~32文字にする必要があり、数字、大文字、小文字、特殊文字の2つ以上のカテゴリを含める必要があります。('' ;:&などの文字は含めることはできません)。

⑤ ②/パスワードで入力した同じパスワードを③へ入力します。

⑥ パスワードを忘れないようにするためのヒントを④へ入力します。(任意)

⑦ [次へ]をクリックします。

※パスワードの安全度を示しています。[赤:弱、黄:中、緑:強]



デバイス初期化 _2. 解除パターン(任意)

- ⑧ ⑤を⑥有効にして、デバイス初期化(解除パターン)の設定をします。

※初期化後でも下記から編集できます。

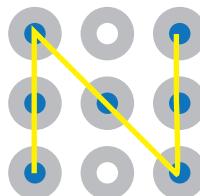
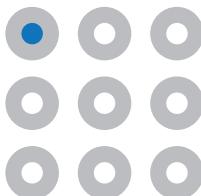
「アカウント>ユーザー>修正」→解除パターン ⑥ の ⑦ を左クリックします。
一筆書きで4ポイント以上選択して作成します。1回目と2回目に違うパターンを入れた場合は、「ロック解除パターンが一致しません。もう一度設定して下さい。」とメッセージが表示されます。
1回目からやり直してください。一致すると自動的に次の画面に変わります。

※不要の場合は⑥ 無効にしてください。

デバイス初期化

1. パスワード入力 → 2. 解除パターン → 3. パスワード保護

(パターン例:他にM・L・Z等)



ロック解除パターンを入力して下さい

もう一度パターンを入力して下さい

パスワードとパターンは忘れないようにご注意ください。

デバイス初期化_3. パスワード保護(任意)

デバイス初期化	
1. パスワード入力 → 2. 解除パターン → 3. パスワード保護	
Email アドレス	<input type="text"/>
セキュリティ質問	<p>あなたの好きな子供の本は何ですか？ ▽ あなたの最初の上司の名前は何ですか？ ▽ あなたの好きな果物の名前は何ですか？ ▽</p>
質問 1 答え	<input type="text"/>
質問 2 答え	<input type="text"/>
質問 3 答え	<input type="text"/>
次へ	

⑨ デバイス初期化 (Email アドレス) の設定をします。

※初期化後でも「アカウント>パスワードリセット」より編集できます。

万一パスワードとパターンを忘れてしまった時のための、受信可能な Email アドレスを設定します。

QR コードが読み込めるデバイス (スマートフォンなど) で使用中のキャリアメール以外のメールアドレスを推奨します。不要の場合は、スイッチをオフに変更してください。



⑩ デバイス初期化 (セキュリティ質問) の設定をします。

こちらは後程「メインメニュー / アカウント / パスワードリセット」より編集できます。

質問 1～質問 3 の回答を英数字で入力します。

不要の場合は、スイッチをオフに変更してください。



⑪ 「次へ」をクリックして次に進みます。

※「メールフォーマットエラー」「無効なセキュリティ質問です」が表示された場合は、「OK」をクリックし、メールアドレス / セキュリティ質問を入力するか、Email アドレス / セキュリティ質問をオフにしてください。

※初期化後でも下記の手順で編集できます。

パスワード：メインメニュー > アカウント > ユーザー > 修正 > パスワードの変更をオンにする

解除パターン：メインメニュー > アカウント > ユーザー > 修正 > 解除パターン

Emailアドレス/セキュリティ質問：メインメニュー > アカウント > パスワードリセット

Emailアドレス入力済の場合は、工場出荷時 (メナジメント>管理者>初期設定) に戻さない限り変更はできません

※デバイス初期化からネットワーク設定に進む前に「ピッ♪」と音が一瞬鳴る場合があります。

スタートアップウィザード_ネットワーク

【ネットワーク設定を行います。】

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー > ネットワーク > TCP/IP > 修正

スタートアップウィザード

1. ネットワーク → 2. P2P → 3. 録画 → 4. チャンネル

イーサネットカード	IP アドレス	ネットワークモード	NIC メンバー	修正	解放
NIC1	192.168.1.108	シングル NIC	1		①

IP アドレス : 192.168.1.108 デフォルトゲート : 192.168.1.1 MTU : 1500
MAC アドレス : xx... サブネットマスク : 255.255.255.0 モード : 静的 ⑤

IP バージョン	IPv4	DHCP
優先 DNS	8 . 8 . 8 . 8	
オルタネートルート	8 . 8 . 4 . 4	
初期設定カード	NIC1	

⑥ 次へ キャンセル

※DHCP にする場合①～⑤をお試しください。

①修正の を左クリックします。「修正」の画面に変わります。

修正

イーサネットカード	NIC1
ネットワークモード	<input checked="" type="radio"/> シングル NIC
IP バージョン	IPv4
MAC アドレス	
IP アドレス	192.168. 1.108
サブネットマスク	255.255.255. 0
デフォルトゲートウェイ	192.168. 1. 1
MTU	1500

⑥ キャンセル

③本機の IP アドレスを設定します。P2P 設定をされる場合は、「修正」画面のⒶ[DHCP] をオンを推奨します。

※注意※IP アドレスが自動設定になります。

④[OK] を左クリックし、「修正」の画面を閉じ前のページに戻ります。

⑤モードが「静的」から「DHCP」になっていることを確認してください。

⑥[次へ] を選択して次に進みます。

スタートアップウィザードを終了する場合は [キャンセル] をクリックし、「スタートアップウィザードをキャンセルしますか？」より [OK] を選択します。→「製品をご購入頂き ...」を閉じて完了です。

スタートアップウィザード _P2P

スタートアップウィザード

1. ネットワーク → 2.P2P → 3. 録画 → 4. チャンネル

有効

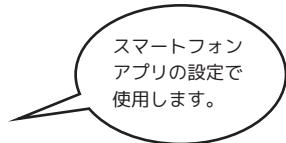
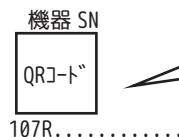


デバイスのリモート管理の為に P2P を有効します。P2P を有効にしてインターネットに接続すると、デバイスの IP アドレス・MAC アドレス・デバイス名・シリアル番号等を収集します。これらの収集した情報はリモートアクセスの目的でのみ使用されます。

P2P を使用しない場合はチェックボックスをオフにして下さい。

状態

オフライン



前

次へ

キャンセル

[次へ] を選択して次に進みます。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー > ネットワーク > P2P

スタートアップウィザード _ 録画

スタートアップウィザード

1. ネットワーク → 2.P2P → 3. 録画 → 4. チャンネル

チャンネル

A1 ▽

事前録画 4 秒

冗長



ー 全て

一般

動体検知

アラーム

動体+アラーム

インテリジェンス

ー 日

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24



ー 月

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24



ー 火

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24



ー 水

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24



ー 木

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24



ー 金

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24



ー 土

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18 20 22 24



初期設定

コピー先

前

次へ

キャンセル

[次へ] を選択して次に進みます。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー > ストレージ > タイムスケジュール > 録画

スタートアップウィザードを終了する場合は [キャセル] をクリックし、「スタートアップウィザードをキャンセルしますか？」より [OK] を選択します。→「製品をご購入頂き ...」を閉じて完了です。

スタートアップウィザード _ チャンネル

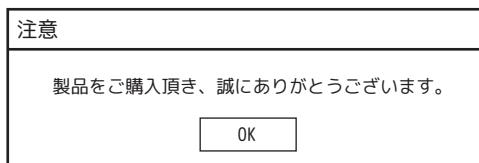
スタートアップウィザード						
1. ネットワーク		2.P2P		3. 録画		4. チャンネル
1*	<input type="checkbox"/>	デバイス名	物理的な位置	プロパティ	ヘルステータス	残容量
全て	<input type="checkbox"/>	—	—	—	—	1.77TB/1.79TB(例)
1*	<input type="checkbox"/>	sda	ホスト_1	読み込 / 書込 ▼	正常	1.77TB/1.79TB(例)

[フォーマット] [前] [終了]

[終了]を選択して次に進みます。

次に「製品をご購入頂き ...」の[OK]をクリックして、スタートアップウィザードは完了です。

※初期化後でも右記の手順で編集できます。メインメニュー>ストレージ>チャンネル



【ご使用になる前にHDDをフォーマットを必ず行ってください。】

①HDDを選択図して左下の[フォーマット]をクリックします。

②注意が表示されます。HDDデータベースを...のスイッチをオンにします。
オフ → オン

③[OK]をクリックします。

④パスワードを入力し[OK]をクリックします。

⑤「操作成功」の画面の[OK]をクリックすると、フォーマット完了です。

注意

データは消去されます。フォーマットを続行しますか？

HDDデータベースを...

OK キャセル

注意

ユーザー名 admin

パスワード

OK キャセル

レコーダーの操作について

1. 画面操作

(1) マウス操作の基本



(2) ソフトウェアキーボード操作

パスワードなど文字入力が必要な場合は、入力欄にマウスポインタを置き、左クリックするとソフトウェアキーボードが表示されます。



2. システムへのログイン

(1) システムにログインするには画面上にマウスのポインタを置き、右クリックします。

メニュー [図 1] が表示されるので、「メインメニュー」をクリックします。※図 1 は 16CH のメニューです。

[図 1]

- ① メインメニュー
- ② 検索
- ③ PTZ コントロール
- ④ ビュー 1 ▶ 1-16/17-24
- ⑤ ビュー 4 ▶ 1-4/5-8/9-12/13-16 /17-20/21-24
- ⑥ ビュー 8 ▶ 1-8/9-16/17-24
- ⑦ ビュー 9 ▶ 1-9/8-16/16-24
- ⑧ ビュー 16 ▶ 1-16/9-24
- ⑨ ビュー 25
- ⑩ シーケンス
- ⑪ 前画面
- ⑫ 次画面
- ⑬ IPC
- ⑭ 手動コントロール ▶ 録画モード 警告モード
- ⑮ オートフォーカス
- ⑯ 画像
- ⑰ イメージ

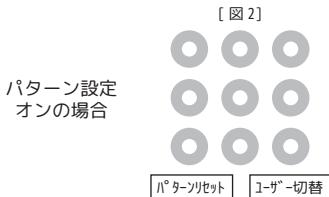
※④～⑨、⑪⑫以外は、
ログインが必要です。

【メニューについて】

- ① メインメニュー画面を表示します。
- ② 再生するための検索画面を表示します。
- ③ PTZ カメラの操作を遠隔で行います。
- ④ 全チャンネルより選択し、単画面で表示します。
- ⑤ 4 分割画面で表示します。
- ⑥ 8 分割画面で表示します。※※
- ⑦ 9 分割画面で表示します。※※
- ⑧ 16 分割画面で表示します。※
- ⑨ 25 分割画面で表示します。※
- ⑩ カメラの表示順を変更します。
- ⑪ 一つ前のチャンネルを表示します。
- ⑫ 次のチャンネルを表示します。
- ⑬ ネットワークカメラの IP 情報を表示します。※
- ⑭ クリックした方の設定画面に変わります。
- ⑮ 「リフォーカルレンズ」のズームとフォーカスを調整します。※
- ⑯ 映像の色見等の調整をします。
- ⑰ 映像を反転したり、昼夜設定等をします。
- ※4CH、8CH には無い機能です。
- ※※4CH にはない機能です。

2. システムへのログイン

(2) システムログインのポップアップメニュー [図 2] もしくは [図 3] が表示されます。
パターンのユーザー切替、もしくは「ユーザー名」のプルダウンメニューから使用者のユーザー名を選択します。



[図 3]

システムログイン

ユーザー名	admin	?
パスワード	[Redacted]	?
OK	キャンセル	

(3) パターン入力、もしくは文字入力をします。文字入力の場合は、「パスワード」にマウスポインタをあて左クリックします。ソフトウェアキーボードが表示されるので、マウスを使用して「パスワード」を設定します。

※注意※

パスワード入力を規定回数以上間違えると、そのユーザーはロックされます。ロックされたユーザーは 30 分間システムログインできなくなります。ロックされた場合、以下をお試しください。

※パスワードを覚えている場合は、①、②をお試しください。パスワードが不明な場合は、③をお試しください。

①30 分間待って、再度パスワードを入力します。

② ? をクリックし、パスワードを再設定します。(巻末「パスワード再設定方法」参照)

(4) パスワードの入力が完成したら、「OK」をクリックします。

システムログイン

ユーザー名	admin	?
パスワード	[Redacted]	?
OK	キャンセル	

【パスワードを忘れてしまった場合】

パターン画面の場合は、パターンリセットを左クリックすると「システムログイン」画面に切り替わります。

? を左クリックしてメールを送ります。

詳細は巻末をご覧ください。

2. システムへのログイン

(5) ログインに成功するとメニュー画面が表示されます。(メニュー画面を閉じるときは右クリックしてください。) ※機種によりメニュー構成は異なります。



(E)

検索
チェック、検索、
再生ビデオ

(F)

アラーム
アラーム情報の検索と
チェック。アラーム動作
の設定。

POS

使用しません

IoT

使用しません

(G)

AI
AI ビデオクエリ機能設定

(H)

メンテナンス
システム情報、システム
アップデート、設定のイ
ンポート / エクスポート
など表示します。

○ ● ◎
※次のページへ

(I)

バックアップ
ビデオの検索とバックアップ

(J)

出力表示
解像度と表示設定

(K)

音声
音声放送の設定と音声
ファイルのインポート

設定



※レコーダーによって表示項目に違いがあります。

メインメニューについて

(A) 	LIVE	ライブ映像に戻ります。
(B) 	admin	ログイン中のユーザーネームを表示します。
(C)	ログアウト 再起動 シャットダウン	ログアウトします。 再起動します。 システムシャットダウンします。
(D) 	QR コード	XVR のシリアルナンバー (機器 SN) を表示します。
(E) 	検索	HDD 等に保存されているデータを再生するための検索画面を表示します
 アラーム	アラーム情報	各種アラームのログを表示します
	アラーム	アラームタイプ / アラームを表示します
	アラーム入力ポート	アラームボックス 同軸アラーム
	アラーム出力ポート	警告モード 白色光 サイレン スマートイルミネーション
	ビデオ検出	動体検知 : 動体検知の設定を行います ビデオロス : ビデオロスの設定を行います マスキング : マスキングの設定を行います
	異常処理	HDD : HDD エラーに関する設定を行います ネットワーク : ネットワークエラーに関する設定を行います
	解除	アラームの解除に関する設定を行います
 AI	インテル検索 >SMD	SMD の録画データを検索します
	パラメーター >AI モード >SMD	SMD / 顔 / IVS と SMD より選択 SMD : SMD の設定をします

 メンテナンス	ログ システム情報 ネット情報 管理者 インテリジェンス診断	<p>システムログ情報を表示します</p> <p>バージョン：XVR のバージョンを表示します HDD 情報：HDD 情報を表示します 録画情報：HDD 録画情報を表示します BPS：BPS 情報を表示します チャンネル情報：チャンネル情報を表示します</p> <p>オンラインユーザー：オンラインのユーザー情報を表示します ロード：ネットロード情報を表示します テスト：PING テストの設定をします</p> <p>メンテナンス：自動再起動設定 / ケースファンモードの設定をします インポート/エクスポート：コンフィグ設定をインポート・エクスポートします 初期設定：「初期設定」、「工場初期出荷状態」に戻します アップデート：ファームウェアアップデートをします</p> <p>異常が発生した場合、USB メモリにデータのエクスポートを行います</p>
 バックアップ	バックアップ	<p>バックアップ設定画面を表示します</p>
 出力表示	出力表示 ツアー 孫画面設定	<p>ディスプレイ解像度、OSD 表示の設定をします</p> <p>ツアー設定をします</p> <p>孫画面設定をします</p>
 音声	ファイル管理 自動出力	<p>音声ファイルの管理、追加を行います</p> <p>音声出力のスケジュールを設定します</p>

  カメラ	画像 インコト [®] オーバーレイ PTZ チャンネルタイプ 同軸アップグレード	デイナイト、コントラスト等を編集します 音声 / ビデオ : 解像度、フレームレート等を編集します スナップショット : スナップショットに関する設定を行います オーバーレイ : チャンネル名、時間のオン / オフ表示を編集します プライバシーマスク : プライバシーマスクの設定を行います PTZ の設定を行います 「AUTO」でご使用ください バージョンの確認、同軸のアップグレードをします
 ネットワーク	TCP/IP ポート Wi-Fi 3G/4G PPPoE DDNS UPnP 電子メール SNMP マルチキャスト アラームセンター 自動登録 P2P	XVR の IP アドレス、DNS アドレスを設定します ポートの指定をします Wi-Fi の接続をします 3G/4G の接続をします イーサネット上で PPP を使う設定をします DDNS アドレスの設定をします UPnP の設定をします E メールアドレスを登録します SNMP の設定をします マルチキャストの設定をします アラームセンターの設定をします 自動登録の設定をします P2P のオン / オフ設定をします
 ストレージ	基本設定 スケジュール チャンネル 録画モード QUOTA 設定 HDD 検出 録画計画 FTP	上書き設定など、HDD の基本設定を行います 録画 : 録画スケジュールの設定を行います（初期：連続録画） スナップショット : スナップショットスケジュールの設定を行います HDD フォーマットや、HDD の情報を表示します 録画モードの設定を行います HDD 内でクオーター設定を行います 手動確認 : ハードディスクの状態を診断します * 検出結果 : 検出結果を表示します * 録画データが破損する可能性がありますので注意ください 録画時間の計算（容量計算 / 時間計算）を行います FTP の設定をします

 システム	一般設定	<p>基本設定：言語、名称や自動ログアウトの設定を行います 日付時刻：NTP、日付、時刻の設定を行います 休日設定：休日の設定を行います</p>
 IP フィルタ	セキュリティステータス	<p>セキュリティスキャンを実行し、結果を表示します</p>
	システムサービス	<p>基本サービス：プッシュ通知など基本サービスの設定を行います 802.1x：802.1x の設定を行います HTTPS：HTTPS の設定を行います</p>
	攻撃防御	<p>ファイアウォール：ファイアウォールの設定を行います アカウントロックアウト：アカウントの回数とロックタイムの設定をします アンチ DoS 攻撃：DoS 攻撃に対する設定を行います 時間範囲リストを同期する：時間内ホワイトリストを同期します</p>
	CA 証明書	<p>デバイス証明書：デバイス証明書が検証されます 信頼のある CA 証明書：信頼できる証明書をインストールします</p>
	A/V 暗号化	<p>音声 / ビデオ送信：プライベート暗号プロトコルを表示します</p>
	セキュリティ警告	<p>セキュリティ異常：セキュリティ例外が検出されると通知します 不正ログイン：不正ログインを検出すると通知します</p>
 アカウント	ユーザー	<p>ユーザー情報、パスワードを変更します</p>
	グループ	<p>グループの設定をします</p>
	ONVIF ユーザ	<p>使用しません</p>
	パスワードリセット	<p>Email アドレスの追加、セキュリティ質問の追加、編集をします ※ご注意※ 無効に設定するとパスワードリセットができなくなります</p>

3. ライブ映像確認_1

(1) 画面説明

メニュー画面を右クリックして閉じると、ライブ映像が表示されます。

①レコーダーの時刻が表示されます。 アラームオン / アラームオフ (手動でアラームをオフにします)

②各カメラ画面左下に「カメラ名」と各種アイコンが表示されます。

映像データ録画中に表示されます。

動きを検知した時に表示されます。

③分割表示が余分にあるレコーダー (8CH_XVR : 9 分割表示 / 32CH_XVR : 36 分割表示) の場合、使用しない画面に各チャンネルの使用帯域が表示されます。

		① 2024.02.15 16:02:13
② Camera 名		
		③

CH Kb/S CH Kb/S

D1	543	D5	571
D2	1055	D6	176
D3	347	D7	262
D4	611	D8	449

(2) デジタルズーム

各チャンネルの上部にマウスポインタを異動すると、下図のアイコンが表示されます。



ボタンをクリックすると、ボタンの表示が に変わります。拡大したい場所でマウスをドラッグすると、緑色の枠が表示され、マウスから手を離すと緑色の枠内がデジタルズームされます。

ズームを解除する場合は、右クリックします。

動体検知録画の設定方法

①メインメニュー > アラーム > ビデオ検出 > 動体検知 >

チャンネルを選択します。有効をオンにします。範囲(地域)を設定します。[適用]をクリックして終了します。

②メインメニュー > ストレージ > スケジュール >

チャンネルを選択します。動体検知にチェックを入れます。動体検知のスケジュールを設定します。[適用]をクリックして終了します。



3. ライブ映像確認_2



※その他のアイコンについては下記の通りです。

- 1 リアルタイム再生：現在時刻の X 分前 (5 ~ 60 分) の録画を再生します。
- 2 ズーム：マウスでドラッグして拡大します。右クリックで解除します。
- 3 インスタントレコード：USB メモリが接続されている場合、バックアップをします。
- 4 手動スナップ：USB メモリが接続されている場合、静止画を撮り、保存します。
- 5 通話：接続先のデバイスが双方向通話機能をサポートしている場合は、このボタンをクリックします。ボタンをクリックして双方向通話機能を開始します。
※マイク、スピーカーの接続が必要となります。
- 6 ストリームの切替：メインストリームとサブストリーム 1、2 を切り替えます。
※サブストリームはエンコード設定で有効の場合のみ映像が出力されます。

(3) 画面表示切替

画面表示したい CH をダブルクリックします。もしくは、画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されるので、表示させたいビューをクリックします。

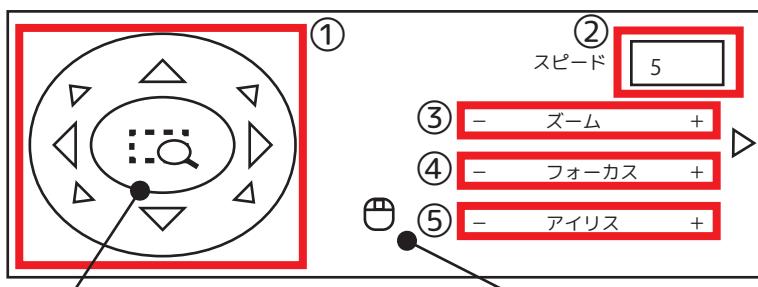
- ビュー 1：1 画面表示をします。1CH ~ 64CH より選択します。
ビュー 4：4 分割表示をします。1CH ~ 4CH 単位で選択します。
ビュー 8：8 分割表示をします。1CH ~ 8CH 単位で選択します。
ビュー 9：9 分割表示をします。1CH ~ 9CH 単位で選択します。
ビュー 16：16 分割表示をします。1CH ~ 16CH 単位で選択します。
ビュー 25：25 分割表示をします。1CH ~ 25CH 単位で選択します。



※XVR によって表示項目に違いがあります。

(4) PTZ(パン / チルト / ズーム) 操作

操作したい画面を表示したら右クリックし、メニュー画面 [図 1] を表示させ、「PTZ」を左クリックします。※PTZ、モータライズ(電動バリフォーカル) のカメラのみ使用可能です。



- ① PTZ カメラのレンズを上下左右移動します。
- ② PTZ 速度「(遅) 1 ~ 8 (速)」を変更します。
- ③ ズームを実行します。
- ④ フォーカスを変更します。
- ⑤ アイリスを変更します。

3. ライブ映像確認_3

(5) シーケンス

画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

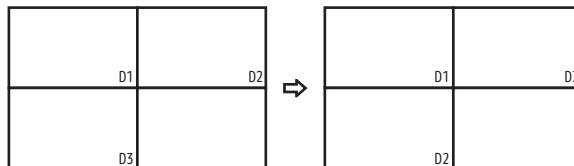
「シーケンス」を左クリックします。

画面の右にシーケンス画面が表示されます。

表示の状態のまま移動させたいチャンネル上で、マウスを左クリックしたまま移動させたいチャンネルまでドラッグし、マウス左ボタンを離すと、チャンネルの場所を入れ替えることが出来ます。

入れ替えが終了したら「適用」をクリックし、右クリックして画面を閉じます。

例) D2 と D3 を入れ替えます。



[図 1]



※XVRによって表示項目に
違いがあります。

4. 映像検索・再生_1

(1) 映像検索画面表示

①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

②「検索」を左クリックします。※事前にログインを済ませてください。

③検索をクリックすると、下の検索画面が表示されます。

(2) 日付検索・カメラ指定

①検索する年月を選択します。

②検索する日付を選択します。※日付の下に「●」があれば録画データがあります。

③再生するチャンネルのチェックボックスに□を入れます。選択した順番で再生されます。

④再生を M(メイン)/S(サブストリーム) で再生するかを選択します。

⑤緑のタイムバーが表示されます。

⑥ご覧になる時間のタイムバーを左クリックして再生します。

※画面上でダブルクリックすると 1 画面表示 ⇄ 分割表示に変わります。



※XVR によって表示項目に違いがあります。

全画面ボタン : 右クリックで戻ります。 →

HDD/USB

録画

① [5月 ▼ 2024]

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

②

③ ✓ チャンネル名
✓ D1 チャンネル 1
✓ D2 チャンネル 2
✓ D3 チャンネル 3
✓ D4 チャンネル 4

④ [M] [M] [M] [M]

M_ メインストリーム、S_ サブストリーム切替

スマートサーチ

▶ □ ▲ ▶◀ ▶▶ ▷▷ ▷▷◀ ▷▷▶ ▷▷×

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24

同期 全て 一般 アラーム 動体検知

24hr 2hr 1hr 30min

スマートサーチ設定方法：予め「メインメニュー > アラーム > ビデオ検出 > 動体検知」を開き、有効をオン、地域を設定（赤色が反応エリア）、録画チャンネルの設定をし、「ストレージ > スケジュール > 録画」を開きスケジュール表に「動体検知」を追加する必要はありません。（任意）

再生する日付①②、設定済、録画済のカメラを一台選択します。③

緑色のバーを左クリックすると が浮き出でます。 を左クリックすると今度はマス目が表示されます。マウスでドラッグしながら検知エリア（青色）を設定します。もう一度 を左クリックするとスマートサーチが開始されます。エリア内で動体検知した録画データが表示されていきます。

4. 映像検索・再生_2

(4) 映像検索画面表示

画面下のタイムバーから、検索したい時間をクリックします。再生が開始されます。

タイムバーユニット（右図） を左クリックする事で、タイムバーの時間枠の表示を変更します。

24hr : 1 時間単位 (24 時間表示) / 2hr : 10 分単位 (2 時間表示) / 1hr : 5 分単位 (1 時間表示) / 30min : 3 分単位 (30 分表示)

(5) 再生画面表示

<再生する日時を変更する場合>

- ・「■」停止ボタンを左クリックし、日時を再指定します。

<検索画面を終了する場合>

- ・右クリックを 2 回してください。(1 回目 : 再生停止、2 回目 : ライブ映像に戻る。)

<その他の機能>

・1画面表示をしたい画像上で、マウスをダブルクリックすると、1画面表示になり、もう一度ダブルクリックすると、分割表示に戻ります。

・1画面表示時に拡大したい場所でマウスのホイールを回転すると、デジタルズームされます。再生停止中も可能です。

※マウスをドラッグして緑色の選択枠を表示してもデジタルズームができます。右クリックでキャンセルされます。

- ・「▷」: 再生
- ・「■」: 再生停止
- ・「□」: 停止
- ・「△」: 逆再生
- ・「◀」: 前フレーム (再生停止状態からメインフレーム分ずつ戻る)
- ・「▶」: 次フレーム (再生停止状態から設定フレーム分ずつ進む)
- ・「▷▷」: スロー再生 (1/2・1/4・1/8・1/16 の速度で再生)
- ・「▷▷▷」: 早送り (x2・x4・x8・x16 の速度で再生)
- ・「◀◀」: 前日に戻る
- ・「▷▷」: 翌日に進む

<フィッシュアイカメラ再生の場合>

・1画面再生時  を左クリックすると、ライブ映像と同じ操作が可能です。(3.(5) 参照)

※接続していないチャンネルは指定してもタイムバーは表示されません。

※選択したチャンネルの順番に再生表示画面の 1 チャンネルから表示されます。(例 : D4 → D3 → D2 → D1) の順に選択した場合、画面には選択順に上から表示されます。(下図参照)

D4	D3
D2	D1

※サブストリームは録画の設定を行っていない場合、時間 (緑色のバー) はタイムバーに表示されません。

5. 録画データバックアップ_1

(1) バックアップメニュー

画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

メインメニューを左クリックし、バックアップを左クリックします。

バックアップ画面が表示されます。

※メインメニュー画面にバックアップが無い場合は、次画面をご覧ください。



(2) バックアップ画面

USB メモリを接続してください。

USB メモリを接続すると右図が表示されます。

右クリックしてこの画面は閉じます。

※外付け HDD は、2TB までです。



(3) バックアップ設定

①デバイス名に USB デバイスが認識され、USB メモリの容量が表示されている事を確認してください。

※表示されない時は一度バックアップ画面を閉じ、再度バックアップ画面を開いてください。

②バックアップするチャンネルを選択します。(D1 ~ XVR のチャンネル数、全選択から選べます。)

③記録ファイルの内、バックアップしたいイベントのファイルを選択します。(アラーム、動体検知など)

※イベント設定、録画スケジュールにてイベントの録画設定を行っていない場合は、検索されません。

④-1 バックアップする映像の開始時間を設定します。

④-2 バックアップする映像の終了時間を設定します。

※バックアップは、USB メモリの容量が十分な場合でも 1 バックアップ 1 時間までを推奨します。

長時間のバックアップはレコーダーの動作を不安定にする場合があります。

⑤ファイル形式は「DAV」を選択します。

※再生ソフト「SmartPlayer」は、バックアップ時に USB メモリにインストールされます。HP からダウンロードも可能です。

⑥設定が完了したら「検索」を左クリックします。

バックアップ		バックアップの残容量	
デバイス名	sdb1(USB USB)	①	フォーマット 例)2.94GB/3.72(空き / 合計)
保存先			参照
録画チャンネル	D1	②	
タイプ	全	③	メインストリーム
開始時間	2024.02.29	④-1	終了時間 2024.02.29 23:59:59 ④-2
ファイル形式	DAV	⑤	⑥ 検索 消去

5. 録画データバックアップ_2

(4) バックアップファイル指定へ実行

①検索が完了すると検索条件に一致したデータが表示され、必要な容量及び残容量が自動的に計算されます。

バックアップ対象のデータは、☑がチャンネルの前に付いています。不要なファイルは✓を外してください。

②「バックアップ」を左クリックすると処理が開始され、プログレスバーと残り時間が表示されます。

※USB デバイスに十分な容量がないと「十分なバックアップ領域がありません。」と表示されます。「OK」を左クリックして、バックアップファイルを選択しなおしてください。

※注意※

「ワンキーバックアップ」をクリックした場合、☑がなくとも表示データを容量があればバックアップを開始します。

The screenshot shows a list of 16 recorded files for backup. Each item has a checkbox labeled 'チャンネル' (Channel) followed by 'D1'. The columns are: '検索数' (Search count), '16', 'チャンネル', 'タイプ' (Type), '開始時間' (Start time), '終了時間' (End time), 'サイズ (KB)' (Size), and '再生' (Play). The sizes range from 183,787 KB to 183,244 KB. Below the list, it says 'バックアップに' (Backup to) followed by '28.03GB(必要容量)' (Required capacity). There are two buttons: 'ワンキーバックアップ' (One-key backup) and 'バックアップ' (Backup). A progress bar at the bottom indicates '残り時間 00:26:11' (Remaining time 00:26:11).

(5) バックアップ終了

バックアップが完了するとUSBメモリ内のファイルが表示されます。「OK」を左クリックします。

右クリックでバックアップ画面を閉じて、USBデバイスを抜いてください。

This screenshot shows the details of a connected USB device. The device ID is 'sdb1(USB USB)', the capacity is '3.72GB', and the free space is '212.71MB'. The address is set to '/'. Below this, a file list table is shown:

名前	サイズ	タイプ	削除
System Volume Information		フォルダー	[trash]
SmartPlayer.exe	2.20MB	ファイル	[trash]
XVR_ch1_main_202402290000000_20240229010000.dav	1.75GB	ファイル	[trash]
:	:	:	:

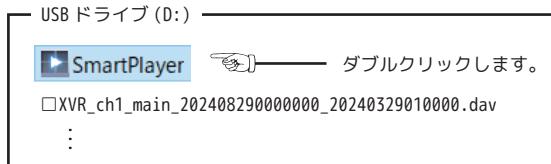
At the bottom, there are buttons for '新しいフォルダ' (New folder), 'OK', and '戻る' (Back).

6. バックアップデータの再生

(1) バックアップデータの入った USB デバイスをパソコンに接続します。

※起動時にメッセージが表示された場合は、キャンセルで閉じてください。

(2)USB メモリ内の SmartPlayerLite を起動します。



(3) 「Add Files」を左クリックしてデータを選択するか、左ペインに表示されたデータをダブルクリックします。

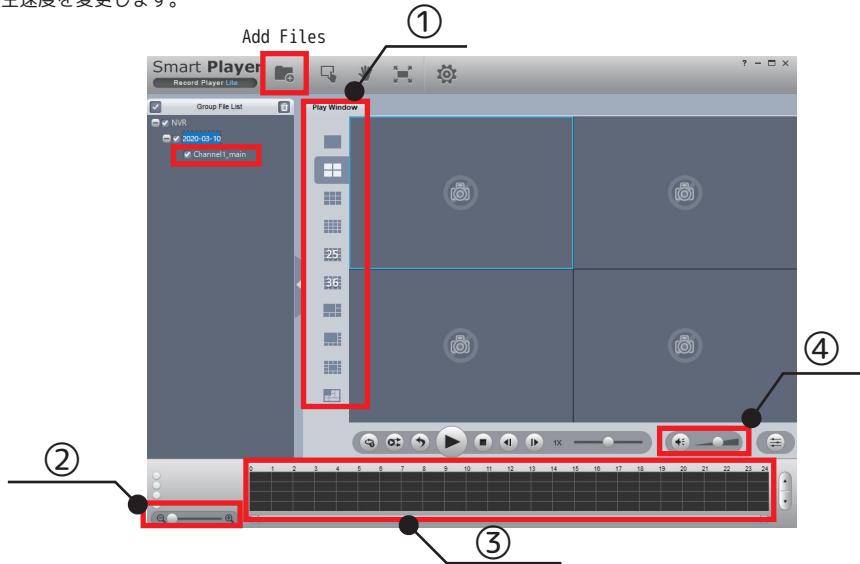
再生が開始されます。

①「Play Window」を左クリックすると分割表示を変更できます。

②バーをドラッグすると時間表示単位が変更されます。 ※ Ⓛ 5 分単位 / Ⓜ 24 時間表示

③色のついた時間ゲージを左クリックすると、左クリックした時間に再生を変更できます。

④再生速度を変更します。



7. ログアウト

[図 1]

(1) ログアウトをします。

①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。

メインメニューを左クリックします。

②画面右上の  アイコンを左クリックします。(下図参照)



※XVR によって表示項目に
違いがあります。

③クリックすると下記メニューが表示されます。

・ログアウト：現在ログイン中のユーザーからログアウトします。

・再起動：本機が再起動します。

・シャットダウン：本機の電源を停止します。背面の電源プラグを抜いてください。

※シャットダウン、再起動は、アイコン左クリックの直後に実行されます。

※10 分以上操作が無い場合は、自動でログアウトします。

ただし「システム > 一般設定 > 基本設定 > 自動ログアウト」より時間を変更できます。

(θ にするとログアウトしませんが、再起動等では必要になります。)

8. 時刻修正

(1) 時刻修正をします。

①画面上で右クリックするとメニュー画面 [図 1] が表示されます。メインメニューを左クリックします。

②下段のメニューから  システム を左クリックします。

(2) 日付メニューの表示

「システム > 一般設定 > 日付時刻」

(3) 時刻修正

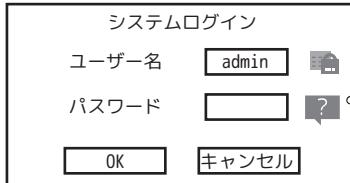
①修正が必要な入力欄にマウスポインタを当て左クリックし、修正します。

②システムゾーンが「(UTC+09:00)」である事を確認し、「保存」を左クリックします。

③「適用」を左クリックして「戻る」を左クリックして画面を閉じます。

パスワード再設定方法 1/3 【QRコードが読み込めるデバイス（スマートフォン等）をご準備ください。】

①システムログイン画面の「パスワード」右横  をクリックします。



システムログイン

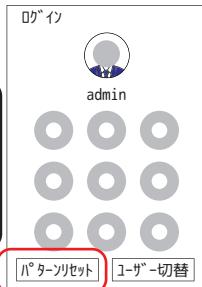
ユーザー名 

パスワード 

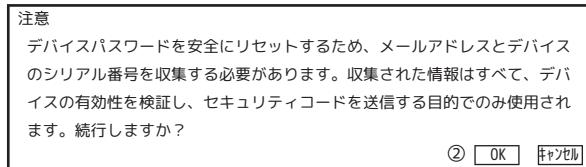
OK キャンセル

①

※パターンの画面の場合は、パターンリセットをクリックすると、システムログイン画面が表示されます。



②  をクリックすると、下図が表示されます。[OK] をくりっくします。



注意

デバイスパスワードを安全にリセットするため、メールアドレスとデバイスのシリアル番号を収集する必要があります。収集された情報はすべて、デバイスの有効性を検証し、セキュリティコードを送信する目的でのみ使用されます。続行しますか？

② OK キャンセル

※

設定によっては、左記の画面が表示されずに、次の画面が表示される場合もあります。

③パスワードリセット画面が表示されます。

必ず受信できるメールアドレス (Gmail 等) を入力します。※継続的に使用されるメールアドレスを推奨します。

※設定済の場合は不要です。[次へ] をクリックします。



パスワードリセット

リセットタイプ メール

Email アドレス xxxx@gmail.com (例)

パスワードのリセットに使われています。
早めに情報を補完することをお勧めします。

③ 次へ キャンセル



メールアドレスを間違えると有償修理で数週間お預かりすることになります。3回以上ご確認の上 [次へ] に進んでください。

④スマートフォン等で QR コードを読み込みます。

パスワードリセット

リセットタイプ メール

SN.....



(見本)

注意（管理者）：

APP を使用して左の QR コードをスキャンして文字列を取得してください。
文字列を support_gpwd@htmicrochip.com に送ってください。



宛先

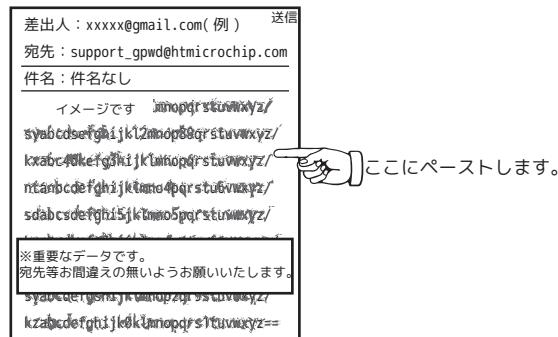
support_gpwd@htmicrochip.com

セキュリティコードは xxxx@gmail.com (例) に配信されます。

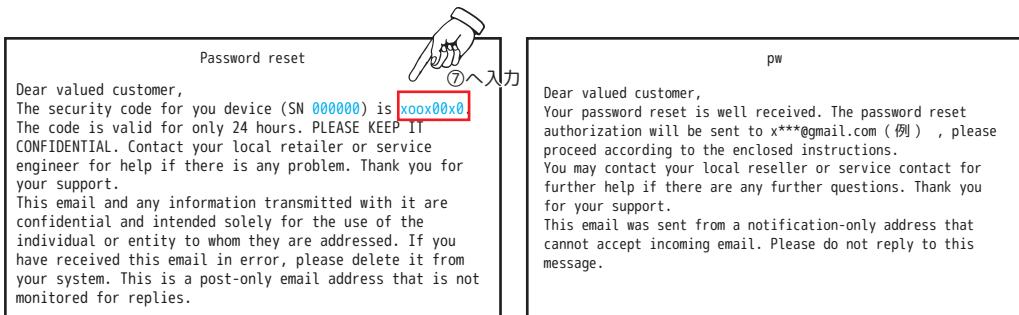
セキュリティコード

次へ キャンセル

⑤読み込んだデータ（最後は==）を全てコピーし、メールの文章欄にペーストし、
「support_gpwd@htmicrochip.com」へ送信します。（件名は不要です。）



⑥送信するとしばらくして「support_gpwd@htmicrochip.com より」2通メールが届きます。1通目の「Password reset」のコードをメモします。（赤枠部分）※ネット環境によって 10 分以上かかる場合があります。



⑦メモしたコードを「セキュリティコードを入力」の空欄に入力し、「次へ」をクリックします。

パスワードリセット

リセットタイプ メール ▼

SN.....



(見本)

注意 (管理者) :

APP を使用して左の QR コードをスキャンして文字列を取得してください。
文字列を **support_gpwd@htmicrochip.com** に送ってください。



宛先

セキュリティコードは xxxx@gmail.com (例) に配信されます。

セキュリティコード **xoox00x0** ⑦



次へ

キャンセル

パスワード再設定方法 3/3

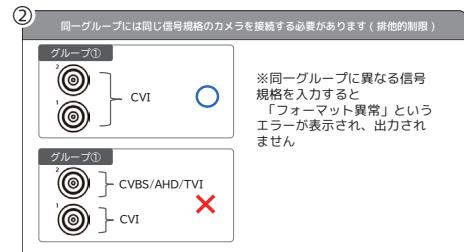
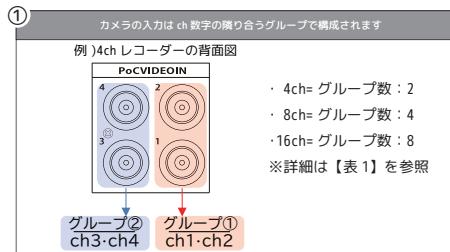
⑧新パスワードを入力します。

パスワード確認欄に、もう一度同じパスワードを入力します。「OK」をクリックします。

「操作に成功しました！」と表示されたら「OK」をクリックします。

⑨パスワード（⑧で設定したパスワード）を入力して、ログインします。

◆ カメラ接続時の注意点



【表 1】 各レコーダーの ch グループ表

	ch1 · ch2	ch3 · ch4	ch5 · ch6	ch7 · ch8	ch9 · ch10	ch11 · ch12	ch13 · ch14	ch15 · ch16
4ch レコーダー	グループ①	グループ②	-	-	-	-	-	-
8ch レコーダー	グループ①	グループ②	グループ③	グループ④	-	-	-	-
16ch レコーダー	グループ①	グループ②	グループ③	グループ④	グループ⑤	グループ⑥	グループ⑦	グループ⑧

③ 異なる信号規格のカメラを接続する場合の運用例

例) ● カメラ構成例

[CVI: 3 台] + [CVBS: 1 台] = 計 4 台の場合

● 対処方法

1. 全て同じ信号規格のカメラへ統一 → 例) CVI × 4 台へ統一
 2. 上位レコーダーで選用 (ch グループ数を増やす) → 【表 2】参照
 3. グループから排他対象となる CVBS カメラを IP カメラへ変更
- ※IP カメラ接続時の注意点
- IP カメラは、排他対象となるため制限は受けませんが、下記点にご注意ください
 - 1. 最後の空き ch から追加可能ですが
 - 2. レコーダーの AI 機能は無効となります
 - 3. レコーダー別に IP カメラの入力数上限があり (詳細は仕様書参照)

【表 2】 8ch レコーダーを選定 & 下記接続方法とし、
シーケンスにて画面表示順を変更し運用

	グループ①	グループ②	グループ③	グループ④				
チャンネル	ch1 CVI	ch2 CVI	ch3 CVI	ch4 CVI	ch5 CVI	ch6 CVI	ch7 CVI	ch8 CVI
入力信号								